

年月日	22	07	06	ページ	12	NO.	
-----	----	----	----	-----	----	-----	--

LEDで白熱電球を演出

東西電気産業

東西電気産業は70年を超える歴史があり、主に商業施設や舞台用の照明器具などの卸販売を手がける。社内に技術部門を抱え、製品の開発や照明による演出用のシステム設計、他社製品を含めたメンテナンスにも対応する。

従来は白熱電球やハロゲンランプが主力製品だったが、近年では省エネルギー製品の開発に注力する。同社の看板・装飾用発光ダイオード(LED)ランプは白熱電球の光を再現できる。

ちよつと訪問

演出などに使われる白熱電球の代替として、省エネに結びつくLEDランプを



神保社長

提案し環境問題に取り組む。

4月に就任した神保社長は「LEDを注力製品に加えたことで、照明ならなんでも対応できる企業を目指す」と話す。あらゆる光源を扱う企業に変革し、創業100年につなげる。

▽所在地 大阪府浪速区難波中1の12の5
 ▼資本金 5280万円
 ▼売上高 6億円(21年1月期)
 ▼従業員 32人
 ▼設立 51年(昭和26)2月